

たきざわ

- わかるまで考える子
- 思いやりのある子
- 元気で活動する子

R4.12.20 No. 16

文責：八重樫

2学期の教育活動に対する

皆様方のご支援とご協力に感謝申し上げます

2学期は、8月下旬の5年生の宿泊学習に始まり、9月のふるさと学習、一関地方独唱大会、6年生参加の一関地方小学校陸上競技大会、10月のマラソン大会、学習発表会、11月の一関地方音楽発表会と大きな行事が行われました。校内行事は、人数制限なしで、祖父母の方々にも見ていただくことができました。陸上競技大会や音楽発表会、独唱大会など対外行事では、他校の児童と競い、学び合うことができました。更に、5年生の自動車工場見学など、ここ数年間リモート等だったものも実際に行われ、充実した学びにすることができました。

今学期もこれまで同様、保護者の方々には、毎日の家庭学習の確認に加え、朝の体温チェック等、基本的な学習習慣や生活習慣作りに取り組んでいただけたことに感謝申し上げます。特に、コロナによる学年臨時休業への対応等ありがとうございました。また、地域の方々には、毎月の登校指導、各学年の校外学習、調理や裁縫等の実習、野菜の収穫等の支援と多方面に渡ってご協力をいただけたことにも感謝申し上げます。中でも盲導犬ユーザーにおいていただいて地域の方々と一緒に行った福祉に関する学習は、とても意義深いものとなりました。



間もなく冬休みです。冬休みも引き続き、地域での挨拶や声かけ、見守り等をしていただけると幸いです。

感謝の会

春の種まきから始まり、秋の脱穀まで行った5年生の「米作り」の学習も、11月29日の感謝の会で無事終了しました。

感謝の会には、これまで米作りでお世話になった方々をお招きして、収穫した米で作ったおにぎりを召し上がっていただきました。また、米作りに関わって体験したことや調べたこと等を劇などにして発表しました。

「米作り」の学習を通して、食と環境に目を向け、自ら課題を設定し、解決する力を付けてきました。約1年という長期にわたってのご指導に感謝いたします。



音読集会

一関市の小学校ではことばの力を育てる教育として、「ことばの時間」を設定しています。「玄海」ということばのテキストを活用して音読等に取り組んでいます。

本校では、火・木曜日の13:45～を「ことばの時間」として、学年毎に取り組んできました。ここ数年、新型コロナウイルス感染症の予防のため、音読集会を見合わせてきましたが、11月下旬から12月上旬にかけて、低・中・高学団に分かれて、音読集会を行いました。

普段、隣の学年の音読の声は何となく聞こえては来るものの、どのような姿勢で、どのように声を出して表現しているのか、実際に見ることはありませんでした。今回の学団ごとの音読集会は、見て、聞いて感想をもち、自分たちの音読を見直す良い機会となりました。

音読は、文章を理解するのに有効です。冬休みも引き続き家庭でも音読が行われるよう声かけ等よろしくをお願いします。



四つの事故に気を付けて

充実した冬休みを

冬の事故

家の周りでのそり滑り、スキー場へ出かけてのスキーやスノーボードなど冬ならではの楽しみがあります。自然を相手に、自分の力を過信することなく、過ごすようお願いします。

火の事故

マッチやライターを使うのは大人と一緒にするようお願いします。また、ヒーター等の暖房器具の取り扱いにも注意するようお願いします。

交通事故

凍結などにより道路状況が変わる時期です。普段歩きなれた道路も注意して通行するようお願いします。

心の事故

万引き、ゲームのしすぎ、友達の悪口、家の方に乱暴な言葉遣いをするなど、自分の心にブレーキをかけて心の事故を起こさないようお願いします。

～ 学校閉庁のお知らせ ～

12月29日(木)から1月3日(火)は、学校が閉庁となります。緊急の連絡は、次のいずれかをお願いします。

- ① 白川副校長携帯 (090-4881-0617) ② 一関市学校教育課 (21-2111)

